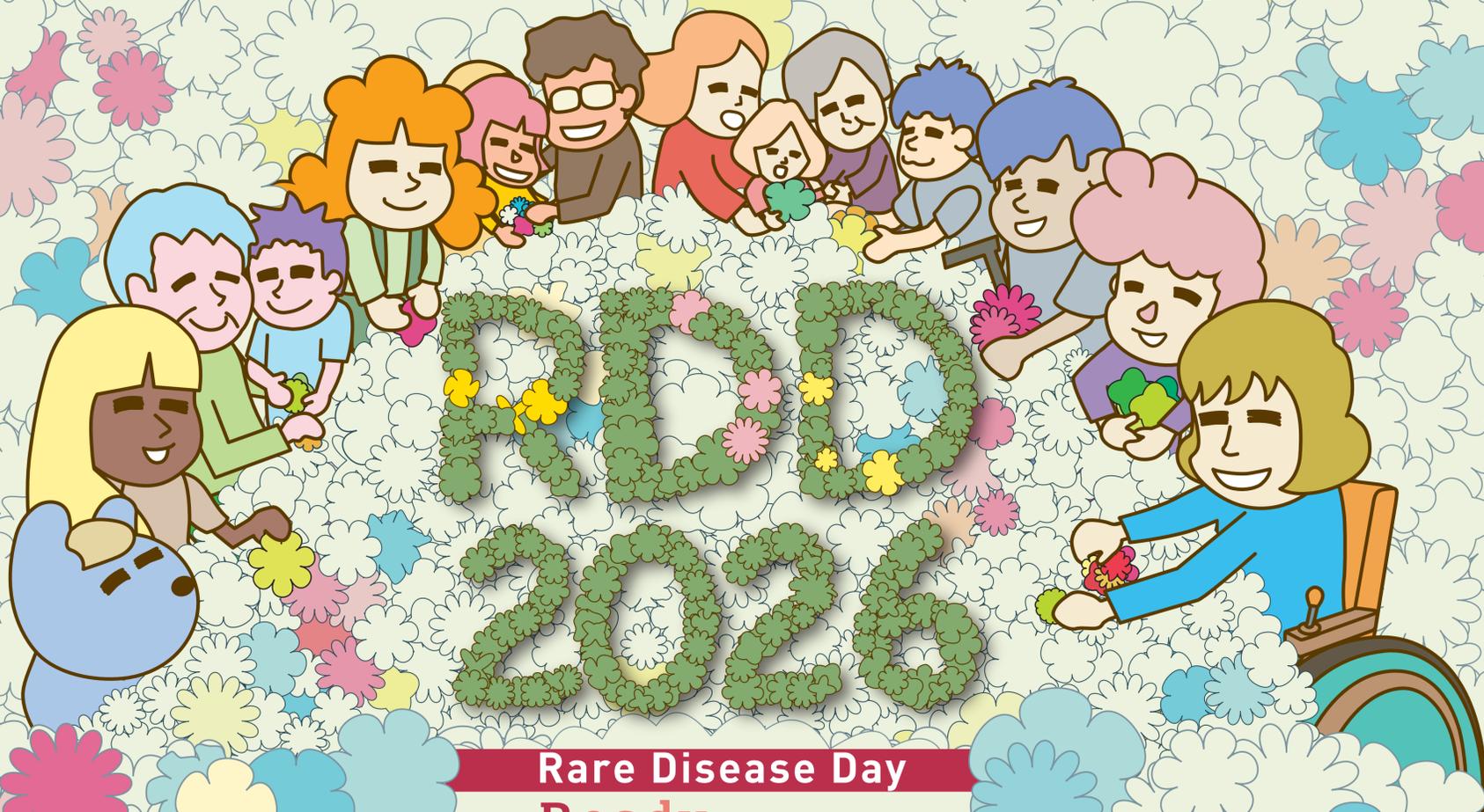


ともに、すごす。  
 ともに、つくる。  
 ときに、わらう。



Rare Disease Day  
 Ready,  
 Dialogue and  
 Discovery

毎年2月最終日は世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day / RDD) レアディジーズデー

**RDD**  
 (アールディディ)  
 ってなあに？

世界中の希少・難治性疾患の患者数をあわせると3億人と推定されます。しかし、一疾患ごとの患者数が少ないため病気についてわからないことも多く、診断機会や治療法、関係者や周囲からの理解などが不足している現状があります。

世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day, RDD) は、世界中の希少・難治性疾患の患者さんやご家族にとって、より良い診断や治療による生活の質 (QOL) の向上を目指す活動です。うるう年の「Rareな日」にあわせ、毎年2月最終日が定義日となっています。

2008年からヨーロッパでスタートした本領域世界最大の社会啓発イベントであり、日本でもその趣旨に賛同して2010年から全国で開催し、患者や家族同士、関係者らがつながる機会をつくっています。

**RDD 2026 in JR 和歌山駅わかちか広場**  
**2026年3月15日 (日) 開場 13時**

 **RDD JAPAN**

主催: RDD Japan事務局

公式サイト  
<https://rddjapan.info/>



Facebook®  
<https://www.facebook.com/rddjapan/>



Instagram  
<https://www.instagram.com/rddjapan/>



後援 厚生労働省、一般社団法人日本難病・疾病団体協議会 (JPA)、認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク、一般社団法人全国がん患者団体連合会、国立研究開発法人日本医療研究開発機構 独立行政法人医薬品医療機器総合機構、国立研究開発法人国立成育医療研究センター、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター、日本医師会、日本製薬工業協会、欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan) 米国研究製薬工業協会 (PhRMA)、日本人類遺伝学会、先天代謝異常学会、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構、特定非営利活動法人日本医療政策機構、DIA Japan、Rare Disease International、東京都 (RDD Tokyoのみ) 他 (申請中含)